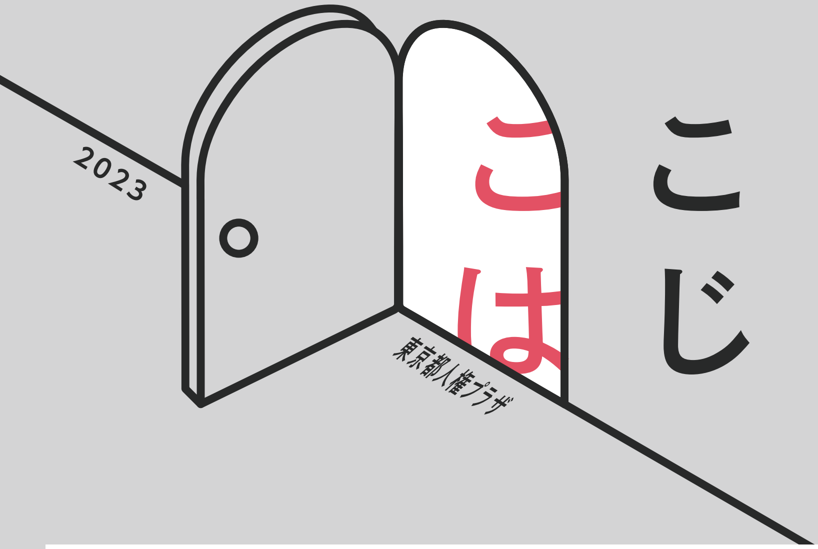
ユース向け

人権ディフェンダーになるための4日間集中プログラム



ここからはじめる人権

第1期 性の多様性の視点から

※今回のテーマは「性の多様性」とし、年度ごとにテーマを変更して実施します。

「多様性を尊重しよう」や「違いを受け入れよう」という言葉があります。けれど私たちは、ひとりひとりの違いや多様性を本当に大切にできているのでしょうか？

誰もが尊重されて生きられる未来を実現するにはどうすればいいか。
ヒントは「人権」にある、と私たちは考えています。この言葉についてじっくり考えることで、私たちのすぐそばにいる人を大事にするための手がかりが見つかるかもしれません。

今回、ユース世代のみなさんとともにプログラムを開催することにしました。
キーワードは「人権ディフェンダー」です。

4日間のプログラムを通して人権を考えたいどんな人も、人権を原動力として、獲得した学びを行動に変えていくための最初の一歩を踏み出せることを目指します。

人権ディフェンダーとは？

人権ディフェンダーとは、人権の守り方を知り、自ら行動していける人のことです。実際にディフェンダーとして活動している人たちから、アクションの手がかりを学びます。

人権ディフェンダーになるために

- 当事者の問題意識を知る
- 自分自身の偏見・アンコンシャスバイアスに気づける
- 友人・家族、サークル、学校、社会などさまざまなレベルで具体的に行動できるようになる

修了証授与

人権ディフェンダーになるための4日間のプログラム

基礎知識のレクチャー → 現場でのフィールドワーク → 当事者と学ぶワークショップ → アクションプラン作成

お申し込み方法

電話、Webフォームのいずれかで申し込めます。

申込締切日

2023年11月15日（水）

電話番号

03-6722-0123

Webフォーム

https://forms.office.com/r/0YKVT96Esq

詳細

定員

20名程度

※ 申し込み多数の場合は、全日程参加できる方を優先する場合があります。ご了承ください。

対象

15歳から25歳くらいまでの人

※ グラウンドルール（裏面参照）を守れる方

参加費

無料

※ 移動にかかる交通費と昼食代は自己負担となります。

ホームページ

https://www.tokyo-hrp.jp/inclusive-2023-02.html

もし困ったことがあったら……

参加に関する困りごとや、
相談したいことがあるときは、
東京都人権プラザのメンバーがあなたをサポートします。

03-6722-0123

fukyu3103@tokyo-jinken.or.jp

受付時間
平日 9:30-17:30

主催 東京都人権プラザ TOKYO METROPOLITAN HUMAN RIGHTS PLAZA

指定管理者:公益財団法人東京都人権啓発センター

〒105-0014東京都港区芝二丁目5番6号芝256スクエアビル1・2F

本事業は令和5年度「インクルーシブシティ東京プロジェクト」の一環として実施します。

スケジュール

人権ディフェンダーになるための4日間集中プログラム ＜ユース向け＞

第1期 性の多様性の視点から

2023年

時間：9:30 / 12:00 / 13:00 / 16:30 / 17:00

11/23（木・祝）

01 レクチャー・ワークショップ 人権の基礎を学ぶ

9:30 オリエンテーション

プログラム①
「気づき」から「行動へ」

NPO法人国際理解教育センター ERIC

参加者同士で対話しながら、あなた自身の人権イメージを振り返ります。
人権の基礎知識や学び合う態度を、アクティビティを通して学びます。

12:00 昼休憩

13:00 アクティビティ
①共通基礎づくり　気づきから築きへ
②人権課題について　深く対話的に学び合う
③今後のプログラムの流れと期待すること

会場：東京都人権プラザ

11/25（土）

02 フィールドワーク 多様な性のあり方を体感する

プログラム②
新宿で学ぶ（その1）

鈴木茂義
NPO法人プライドハウス東京

日本で初めての常設のLGBTQ＋に関する施設、プライドハウス東京レガシーを訪問します。
どうして設立されたのか、どんな役割を果たしているのか、設立メンバーの一人からお話を聞きます。

会場：プライドハウス東京レガシー

プログラム③
新宿で学ぶ（その2）

長村さと子

新宿二丁目の街を歩きます。
「どんな性別・性のあり方の人でも安心して集える場所」として新宿二丁目で足湯カフェを経営する当事者である長村さんとその周囲の人たちに、二丁目を通した性的マイノリティの中の多様性についてお話をお聞きします。

会場：足湯cafe&bar どん浴、他

12/9（土）

03 ワークショップ 性の多様性を話し合う

プログラム④
多様な性ってなんだろう？
～わたしを含めた、多様な性を考える～

認定NPO法人 ReBit

LGBTQとSOGIについての基礎知識を学びます。普通・当たり前を問い直して、自分と社会のつながりを見つめるワークショップを行います。

会場：東京都人権プラザ　12:30

プログラム⑤　13:30
性暴力被害を考える

大藪順子（フォトジャーナリスト）
STAND Still

性暴力被害者当事者（サバイバー）へのサポートと二次被害の課題を、大藪さんのレクチャーとサバイバーの表現活動「STAND Still」の写真展見学から考えます。被写体にされがちな人達が撮影者になる意味を考え、自分の写真を客観視するワークショップも行います。

会場・協力：港区立男女平等参画センター リーブラ

12/10（日）

04 アクションプラン 権利を守るために行動する

プログラム⑥
私とあなたの権利を考える

甲斐田万智子
認定NPO法人国際子ども権利センター（C-Rights）、文京学院大学教授

人権と子どもの権利の基礎知識のレクチャーとワークショップを行います。
権利が何かを知り、自分が権利の主体であることを学びます。

会場：東京都人権プラザ

プログラム⑦　14:00
まとめとふりかえり

NPO法人国際理解教育センター ERIC

4日間を振り返りながら、自分の身の回りでできることや目標を整理し、講師のアドバイスをもとに、気づきを行動につなげるための行動計画を作成します。

会場：東京都人権プラザ

グラウンドルール（参加に当たっての約束・注意事項）

録画、録音、撮影は禁止します。主催者である東京都人権プラザも、みなさんに無断で録画、録音、撮影は行いません。
全日程参加できる方を優先しますが、もし都合が合わない日程がある場合には、申し込みの時や参加中にお気軽に相談してください。
あなたの好きな名前で参加できます。本名を名乗る必要はありません。
あなたの状況について、他の人に無理に話す必要はありません。
お互いを尊重し、相手を否定しません。
プログラムの中で知り得たお互いのプライバシーは口外しません。
みなさんの安全に最大限配慮してプログラムを行います。
気分が悪くなった場合はいつでも退出できます。
ジェンダー・人種・年齢等に基づく差別的な発言や行動については許容しません。もしあれば、主催者が注意します。問題のある場合は退場していただきます。
資料の点訳、手話通訳、UDトークなど情報保障をします。必要な方はお申し込み時にお知らせください。

講師・訪問先

NPO法人
国際理解教育センター ERIC
http://www.eric-next.org/index.html

「国際理解」「環境」「人権」などの幅広いテーマで参加型研修を実施しています。日本で30年以上にわたり、学習者中心の参加型の学習方法や教育スタイルを実践してきました。

認定NPO法人 ReBit
https://rebitlgbt.org/

LGBTQを含めたすべての子どもが、ありのままの自分で大人になれる社会の実現を目指しています。教育機関への出張授業や若者の就労支援などに、大学生や30代の若者を中心とした約600名で取り組んでいます。

大藪順子（フォトジャーナリスト、Picture This Japanプロジェクト代表）
https://www.picturethisjapan.com/

STAND Still
https://standstill.jimdofree.com/

STAND Stillは、公に声を上げられない・上げないことを選択したサバイバーの表現の場を作るため、Picture This Japanが始めた写真プロジェクトを継続するために設立されました。

甲斐田万智子
（認定NPO法人国際子ども権利センター（シーライツ）代表理事、文京学院大学教授）
http://www.c-rights.org/

専門分野は「国際協力」と「子どもの権利」です。ライツ・ベース・アプローチ（人権アプローチ）の手法によって、子どもたちをエンパワーすることに取り組んでいます。

プライドハウス東京レガシー
（フィールドワーク訪問先）
https://pridehouse.jp/

日本で初めて設立された、誰にでも扉が開かれた常設の総合LGBTQ＋センターです。LGBTQ+に関する情報を提供し、安心できる場所を提供することを目的としています。

新宿二丁目 足湯cafe&bar どん浴
（フィールドワーク訪問先）
https://donyoku.tokyo/

自分のセクシュアリティや年齢、国籍を気にすることなく誰でも来ることができる居場所を目指しています。足湯につかり、体も心もほぐしながら、人と人が繋がる架け橋になるような場所です。